安宅 信太郎さん

漆の魅力を引き出す技を磨いています

漆塗りは食器から建築物まで、日本人の生活に

深く関わってきた、世界に誇る伝統的な技術です。

漆は時間の経過とともに重厚な光沢が深みを増し

ていくのが魅力の一つです。当館に訪れていただ

き、"麗し"が語源になったとされる漆を身近に感

[内容]漆塗りの歴史や道具、室町時代以降の漆器

の展示[開館日]火・木・土・日曜日午前 10 時~

午後4時(祝日を除く) *来館時は、事前に予 約が必要 *期間中は毎日開館[入館料]無料

[とき]10月28日(日)午後1時~3時[内容]木

製のつる首花瓶に絵付けを行う「対象」中学生以

上の方 *親子での参加の場合、小学生以下の

方も可[定員] 先着 10人[費用] 3150円[申込み]

事前に電話で漆工博物館 ☎3622 - 1626へ

地元に支えられて創業100年を迎えました。そ

の恩返しとして "地元を盛り上げたい" という思い

から、"すみだの偉人" 葛飾北斎の作品をパッケー

ジに使うなどの工夫をしています。常に新しい味

にも挑戦していますので、ぜひ、ご賞味ください。

[内容]あられをはじめとした、菓子の製造・販売

[開店日] 月曜日~日曜日午前9時~午後7時

◆期間中、藍染博物館との共同開発商品「北斎揚

ものづくりを通じて地元への恩返しをしたいです

東あられ本鋪両国本店(亀沢2-15-10) ☆3624-9733

じ、心豊かな空間をお楽しみください。

■花瓶の絵付け体験

漆工博物館(向島3-38-10) △3622-1626

2・3 面では、3 M 運動を積極的に展開してい る方々の中から9人の職人や館長等が登場し、も のづくりにかける思いとその魅力をお伝えします。 また、10月24日~30日の3M運動スペシャル ウィークの期間中だけ開催される体験・ワーク ショップの情報や商品の割引情報もご紹介します。 [問合せ]産業経済課産業振興担当公5608 - 6186

博 =小Cのほかが Museum





博物館、すみだマイスター、工房ショッ プの3つの取組の頭文字を表しています

「産業観光プラザ すみだ まち処」 では、スペシャルウィーク限定で、す みだの職人の技が詰まった作品の特 別展示・販売を行います。また、東京 スカイツリー土産にもなる品を手作 りするワークショップも開催します。

墨田区のお知らせ「すみだ」 2012年(平成24年)10月1日

日(水)~30日(火)午前10時~午 後6時 ▶ワークショップ=下のと おり[ところ]産業観光プラザ すみだ まち処(押上1-1-2東京ソラマチ 5階)[申込み]当日直接会場へ

講師: KAMISM Lab.の職人

色とりどりの和紙と、刷毛やふるいなどの本物

[とき]10月27日(土)午前10時~午後6時[対象]

ろう」 講師: 名刺と紙製品の博物館の職員

思い出の写真や手紙を入れて送る紙製フォトフ

[とき] 10月28日(日)午前10時~午後6時[対象] 小学生以上の方[費用]500円

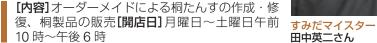




思い出の詰まった、たんす。を蘇らせます

二葉桐工房(立花5-9-5) ☆6657-0627

桐たんすは、修復をすることで親子三代150年 使うことができるといわれています。修復のほか にも、たんすのサイズを小さくしたり、形を変え たりすることもできます。古くなった桐たんすを 蘇らせることで、大切な思い出とともに受け継い でいただけるよう、心を込めて仕事をしています。





田中英二さん



■桐のペン立て作り [とき]10月25日(木)・26 日(金)午後2時~4時**対 象]** 10歳以上の方**[定員]** 各日先着10人[費用]各日 1500円[申込み]事前に電 話で二葉桐工房 ☎6657 -0627^



館内には硝子に関する本が約 750 冊も!





力の入れ方一つで仕上がりが違います

向島めうがや(向島5-27-16) 公3626-1413

足袋は一人一人の足に合うように仕立てます。 立体的な作りをしているため、縫い合わせる際の 力の入れ方で仕上がりが変わってしまいます。 難しいですが、お客様の満足した表情を見られた ときには、この上ない喜びを感じますね。

[内容]オーダーメイドによる足袋の仕立て[開店 日]月曜日~土曜日午前9時~午後6時(祝日を 除く) ◆期間中、足袋を6足以上購入された方 は、お誂え足袋の型代(1万500円)を半額(5250 円)に割引 *品代は通常価格

☆ =電話 FAX =ファクス 図=Eメール
□=ホームページアドレス



すみだマイスター 石井芳和さん





機械を回す力や速さが仕上がりに





[とき]▶特別展示・販売=10月24

■ワークショップ「*木版絵はがき"を作ろう」

の仕事道具を使って、絵はがきを作ります。

3歳以上の方[費用]500円

■ワークショップ「東京スカイツリーの思い出を"mail stand"で送

レーム「mail stand」を作ります。

手作りならではの透明感に、ぜひ、触れてください ちいさな硝子の本の博物館(吾妻橋1-19-8) 公6240-4065



館長 村松栄理さん

手作りの硝子製品の魅力は、量産品では出せな *ハ*透明感です。一度使ったら、その魅力にきっと 心を奪われますよ。ぜひ、実際に手に取っていた だき、その良さを体感してください。

[内容]硝子に関する本の展示のほか、創業 90 年 の老舗「松徳硝子」の生産終了商品の販売[開館日] 水曜日~日曜日午前 10 時~午後 7 時 * 10 月 29日(月):30日(火)は午前11時~午後6 時に開館[入館料]無料 ◆期間中、硝子商品の一 部割引と、"ものづくり探訪限定" 福袋の販売あり





思わず手に取りたくなる、硝子の魅力が いっぱいです

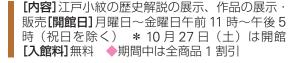
江戸小紋の繊細な模様の美しさを感じてください

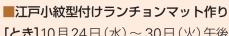
江戸小紋博物館(八広2-26-9) △3611-5019



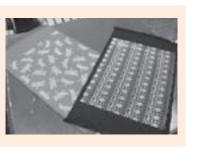
中條隆一さん

デザインの豊富さと細やかさに加え、手染めだ からこそ出せる "味のある色合い" が江戸小紋の魅 力です。工房では江戸小紋の歴史の解説だけでな く、染め付け体験を通じて江戸小紋染の魅力を たっぷりとお伝えします。





[とき]10月24日(水)~30日(火)午後 1時~3時 *10月28日(日)を除く[対 象]20歳以上の方[定員]各日先着15人 [費用]各日4500円[申込み]事前に電話 で江戸小紋博物館 ☎3611 - 5019 へ





熱く溶けた硝子を、一つ一つ作品に仕上げていきます (すみだマイスター・井上 勝さん)

上質な素材と技術から生まれる "格好良さ" をお見せします

ヒズファクトリー(吾妻橋1-16-5) ☆5619-1602

少量生産・高品質にこだわっているので、厳選 した素材を使い、全工程を自社で行っています。 自分だけの "格好良い" かばんを手にしたいという 思いに応えるため、オーダーメイドでの製品も 承っています。

[内容] 革製品の製造・販売[開店日] 月曜日~金曜 日午前 10 時~午後 7 時、土・日曜日午後 1 時~ 7時(不定休)

天然素材の良さに触れてください



店長 中野克彦さん

日本の伝統的な木製容器である木箱や折箱に

は、プラスチックなどにはない高級感や温もりが

あります。これらを作ることで、日本の「木の文

【内容】薄くスライスした木材で作った木箱・折箱 などの展示・販売[開館日]月曜日~金曜日午前9

時~午後5時(祝日を除く)[入館料]無料 ◆期

館内は木の香りであふれています

間中、折箱・木箱・紙箱・竹製品の割引販売あり

化」の素晴らしさを伝えていきたいです。



館長 須藤俊雄さん

■ピッグスキン(豚革)を使ったブックカバー作り [とき]10月27日(土)午 後1時~3時[対象]中学生 以上の方[定員] 先着4人 [費用]3150円[申込み] 事 前に電話で、ヒズファクト リー 25619 - 1602へ

折箱博物館『木具輪』(立川1-3-5) ☎3631-7785





北斎の作品がプリントされた パッケージの「北斎揚げ」





店長 篠崎良子さん

店内では実際に揚げている様子をご覧になれます

ここにしかない展示品の数々をじっくりご覧ください

軟式野球資料室(墨田2-36-10) ☆3614-3501

当館は、軟式野球ボール等の製造を行うナガセ ケンコー㈱内にあり、世界唯一の軟式野球に関す る資料室です。現存する世界最古の"戦前の軟式 野球ボール″や、ボールの形状の変遷等、ここにし かない貴重な展示品をたくさんそろえています。 期間中は、解説付きで皆さんをご案内します。

[内容]軟式野球に関する資料や、東京オリンピッ ク等の記念品などの展示[開館日]月曜日~土曜日 午前10時~午後4時(第2:第4土曜日、祝日 を除く) *期間中は毎日開館[入館料]無料





軟式野球の全国大会等の貴重な記念品の数々



でご覧になれます

